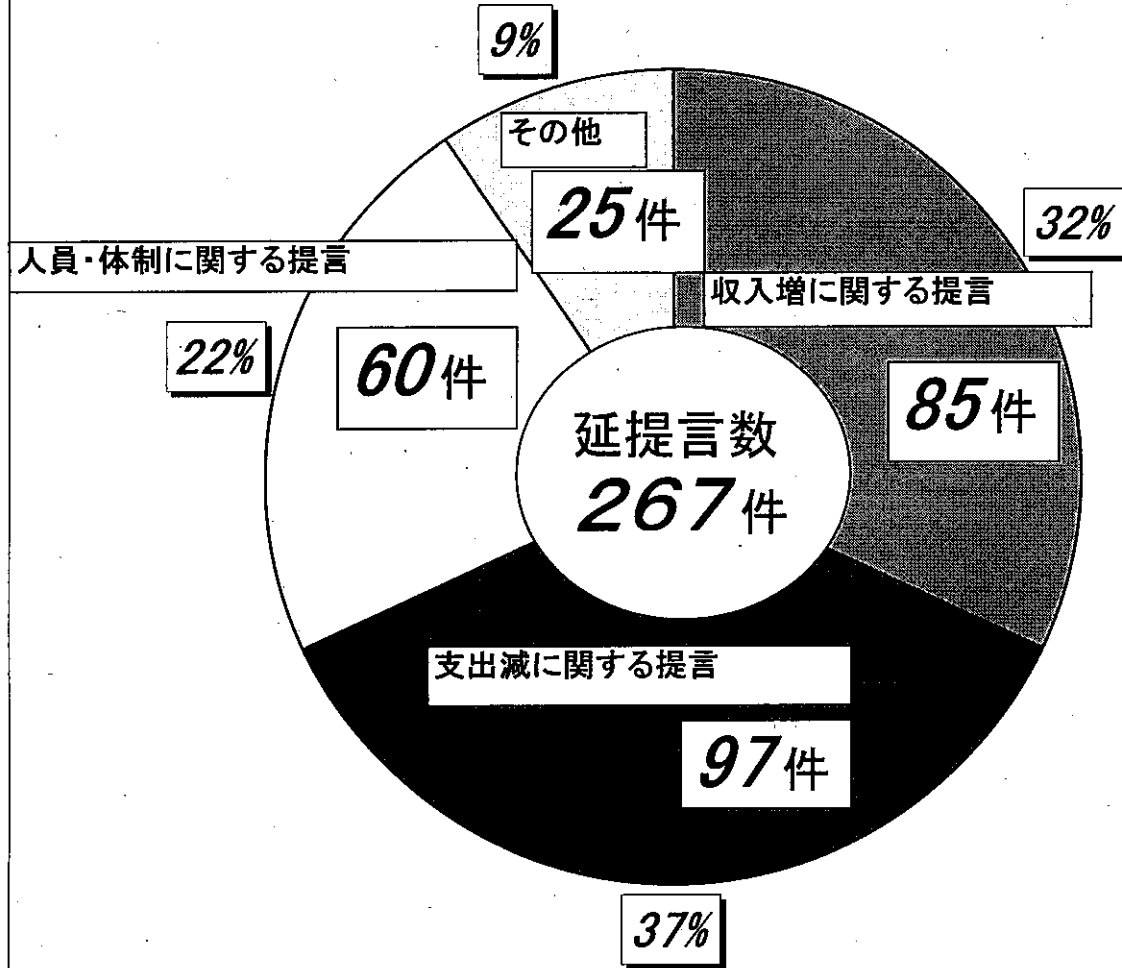


病院改革に関する提言募集結果(全体)



提言募集期間

H20.7.31～H20.8.8(9日間)

回答方法

無記名方式
自由記述

配布数 436

(配布内訳)

正規職員 228

臨時職員 70

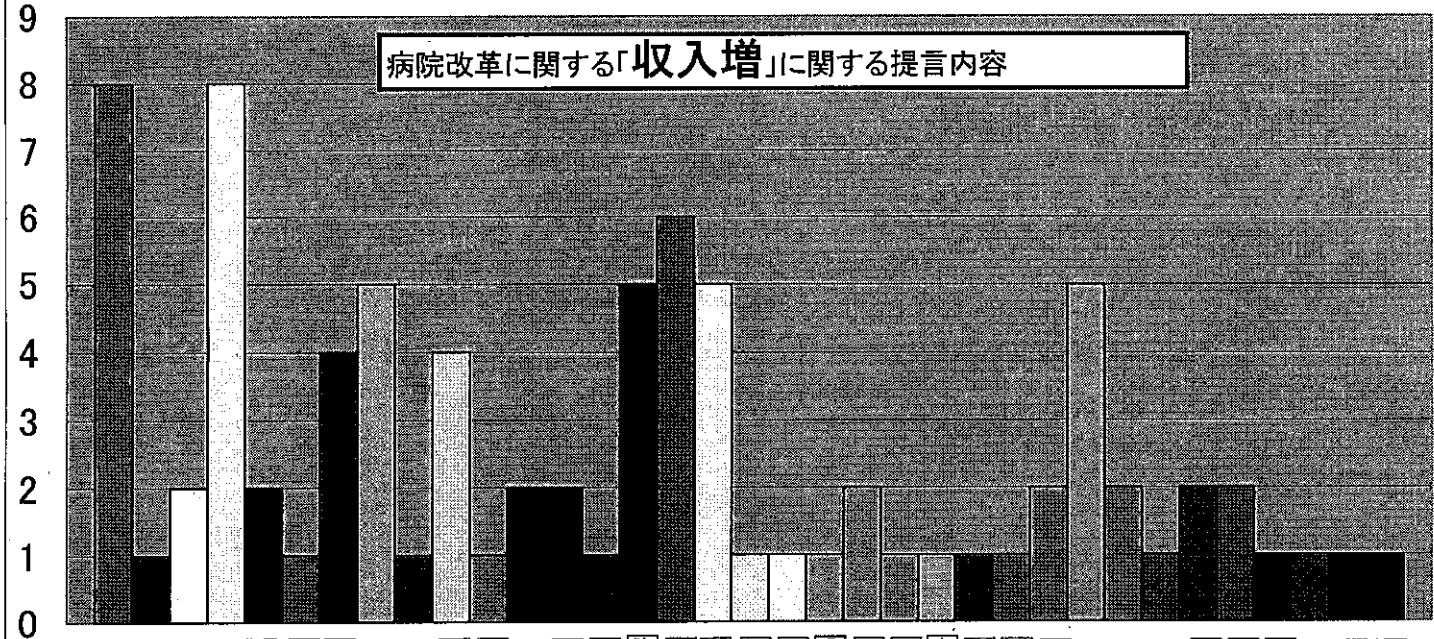
委託業者従業員 138

回答数 93

回答率(回答数/配布数)

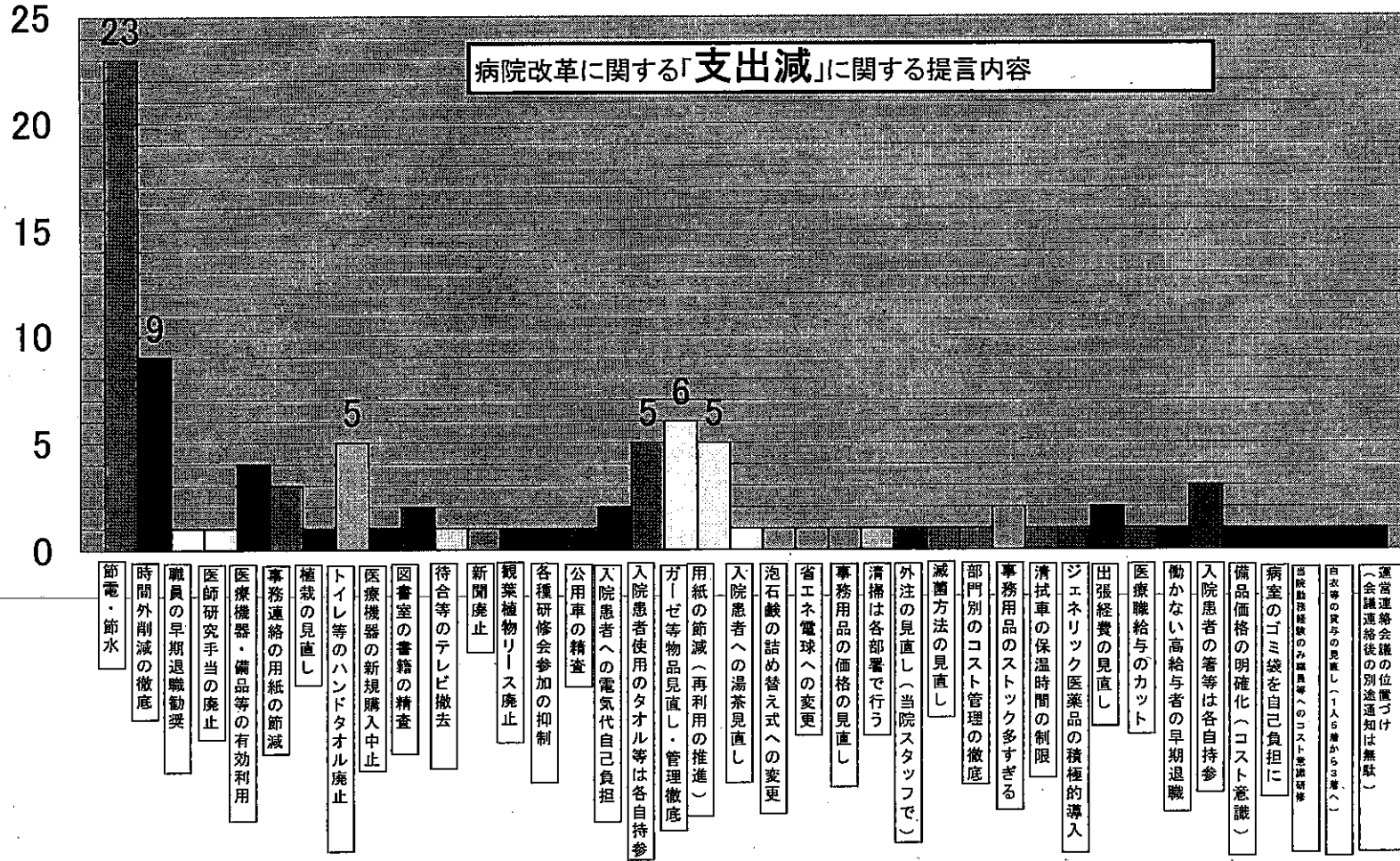
21.3%(93/436)

病院改革に関する「収入増」に関する提言内容

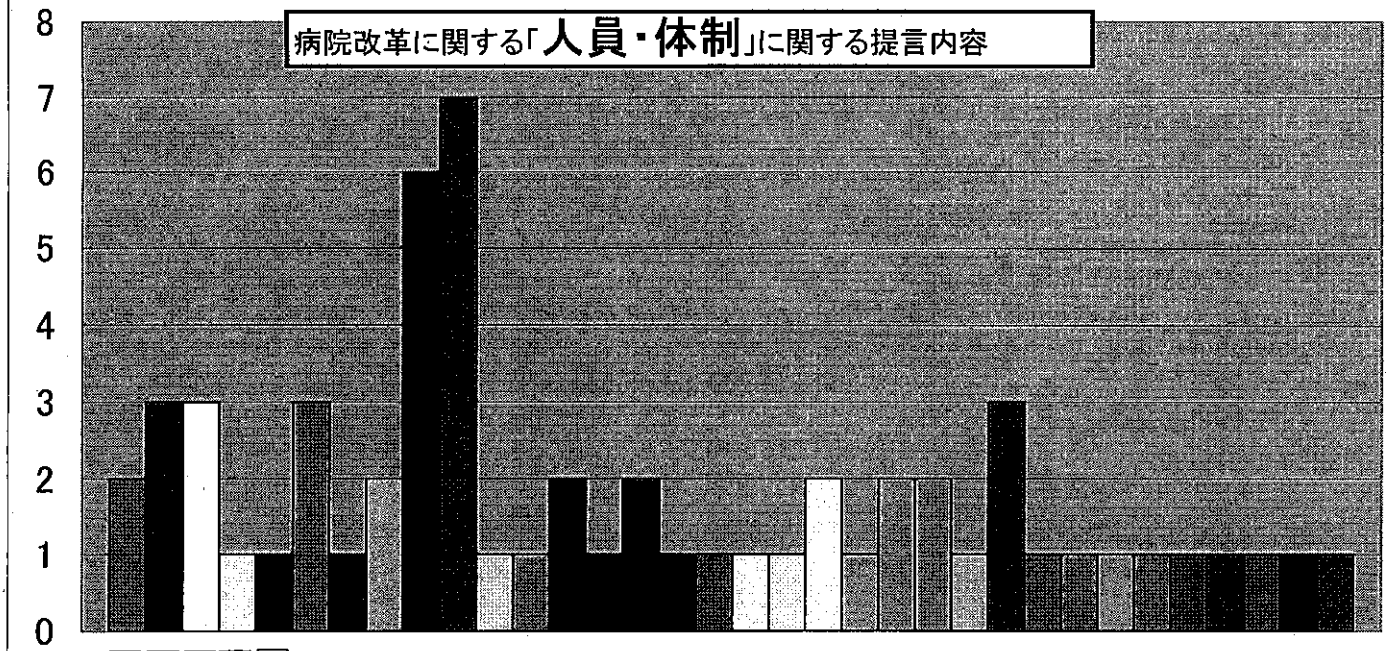


- 肛門科外来開設
- 勤務者の夕食・朝食を有料で注文受付
- 診断書料の見直し(書類作成時に手当等を創設)
- 診察室等を開業医に有償貸出
- 駐車料金の徴収
- 午後休診日の導入(開業医との協力のもと)
- 心療内科の開設
- 病床200の見直し(199へ)
- 薬剤指導料の徹底
- 内科病床数に対する考え方の見直し(平均70床へ)
- 空きベッドをシヨートステイに利用
- 頭痛外来の開設
- 病院存続募金箱設置
- 看護専門外来の開設
- 小児科医・麻酔科医を広報アピール
- 退院可能患者をもう少し入院継続させ収入増を
- 完全紹介制という認識が内科以外にも波及している
- 入院に対する意識改革(糖尿病患者等)
- 外来透析への傾注
- 魅力ある病院づくり
- 診療報酬請求もれ防止
- F M名張を利用した病院・医師のPR
- 曜日を決めて、夕診・夜間診療
- 空き病床を地域医療連携病院、開業医に開放する
- 診療科目の拡大
- 開業医からの検査受入拡大
- 不要備品の下取り
- 職員の健康診断を当院で
- 病床稼働率の向上
- 電車等への広告拡充
- メタボに関連した指導
- 人間ドックの拡大・充実
- 外来リハビリ予約拡大・訪問リハの導入
- 土曜日開院
- 内科完全紹介制廃止

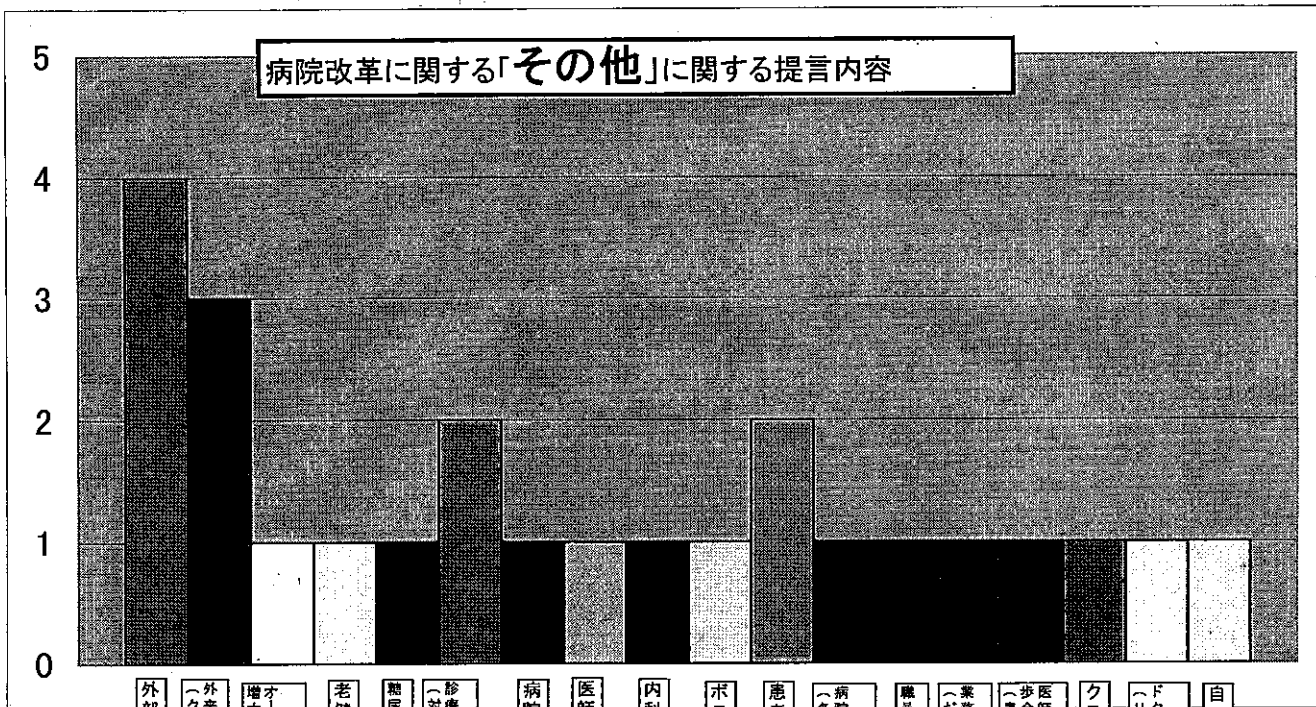
病院改革に関する「支出減」に関する提言内容



病院改革に関する「人員・体制」に関する提言内容

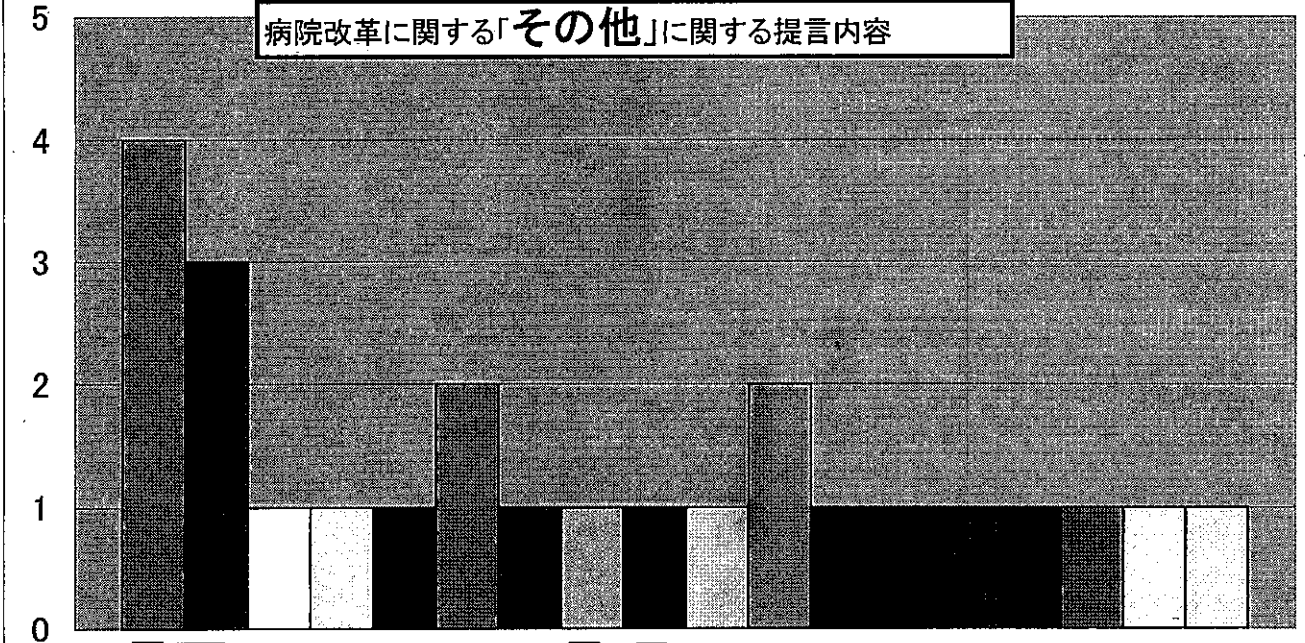


病院改革に関する「その他」に関する提言内容



- 外部コンサルタント導入
- 外来待ち時間短縮
(クリニックが多いにもかかわらず)
- オーダーリングシステム等が古く、残業時間増大を招いている
- 老健のあり方(入所が困難すぎる)
- 糖尿病食・腎臓病食の体験試食会の開催
- 診療費の未収が多すぎる
(対応が甘すぎる)
- 病院経営に対する意識改革の徹底
- 医師の労働量が少なすぎる
- 内科医師の資質向上
- ボランティア職員の活用
- 患者増のために巡回バスの運行
- 病院の方針が不明瞭
(各科医師の意思統一ができていない)
- 職員レクリエーションを行い、士気向上
- 業務に対して時間意識がない
(だらだらしすぎ)
- 医師給与を基本給+診療件数による歩合給制導入
(患者からの評価により、減点もあり)
- クリニックのスキルアップを
- ドクターに意欲がない
(リーダーシップをとれる医師の公募)
- 自己搬出のごみの持ち帰りの徹底

病院改革に関する「その他」に関する提言内容



外部コンサルタント導入

外来待ち時間短縮
(クリニックが多いにもかかわらず)

オーダリングシステム等が古く、残業時間増大を招いている

老健のあり方(入所が困難すぎる)

糖尿病食・腎臓病食の体験試食会の開催
(対応が甘すぎる)

診療費の未収が多すぎる

病院経営に対する意識改革の徹底

医師の労働量が少なすぎる

内科医師の資質向上

ボランティア職員の活用

患者増のために巡回バスの運行

病院の方針が不明瞭
(各科医師の意思統一ができていない)

職員レクリエーションを行い、士気向上

医師給与を基本給+診療件数による歩合給制導入の評価により、減点もあり
(患者からの評価により、減点もあり)
(だからだらしすぎ)

クリニックのスキルアップを

ドクターに意欲がない
(リーダーシップをとれる医師の公募)

自己搬出のこみの持ち帰りの徹底